

燃料デブリ取り出し準備 スケジュール

分野名	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定		9月		10月				11月			12月			1月	備考
			28	5	12	19	26	2	9	下	上	中	下	前	後			
建屋内除染	共通	(実績) ○【研究開発】建屋内遠隔除染装置の開発(継続) ○【研究開発】総合的線量低減計画の策定(継続) (予定) ○【研究開発】建屋内遠隔除染装置の開発(継続) ○【研究開発】総合的線量低減計画の策定(継続)	検討・設計	【研究開発】建屋内遠隔除染装置の開発														
	1号機	(実績) ○【検討】R/B1階南側高線量機器対策検討(継続) (予定) ○【検討】R/B1階南側高線量機器対策検討(継続)	検討・設計	【検討】R/B 1階南側高線量機器対策検討														(現状の線量で作業実施) ①PCV下部調査の穿孔作業【北西】: 2014年5月～(現状線量1～4mSv/h) (中所以下の除染・撤去・運へいを実施 (エリア単位での引渡しを調整中)) ②滞留水移送ポンプ設置【エリア調整 中】: 2014年12月～ ③PCV内部調査(X-100B)【北西】: 2015年4月～
	2号機	(実績) ○R/B1階除染作業(継続) ○【検討】R/B1階高所線量低減・中～低所ホットスポット対策検討(継続) (予定) ○【検討】R/B1階高所線量低減・中～低所ホットスポット対策検討(継続)	検討・設計	【検討】R/B 1階高所線量低減・中～低所ホットスポット対策検討														(低所除染まで(現状)で作業可能) ①RPV底部温度計修理:2014年9月 ②PCV下部調査【北東から開始】: 2014年7月～ ③滞留水移送ポンプ設置【エリア調整 中】: 2014年11月～(準備作業) ④PCV内部調査【北西】: 2015年7月～
	3号機	(実績) ○R/B1階除染作業(継続) ○R/B1階作業エリア遮へい設計・検討(新規) (予定) ○R/B1階除染作業(継続) ○R/B1階作業エリア遮へい設計・検討(継続)	検討・設計 現場作業	R/B中所/床面除染 R/B1階除染作業 北側床面除染 南側床面除染	追加(10/19により開始) 遮へい対象作業は以下のとおり。 ・滞留水水位計設置孔穿孔(2015年2月) ・PCV1stエントリ工事(2015年3月) ・ベント管周辺調査(時期調整中)	【検討】R/B 1階 作業エリア遮へい設計・検討												(中所以下の除染・撤去・運へいを実施 (エリア単位での引渡しを調整中)) ①PCV1stエントリ(X-53)【北西】: 2014年10月(UT調査)、2015年3月(工事) ②滞留水水位計設置【エリア調整 中】: 2015年2月～(孔穿孔) ③PCV下部調査 ベント管周辺調査:調整中
燃料デブリ取り出し準備	共通	(実績) ○【研究開発】格納容器調査装置の製作(継続) ○【研究開発】格納容器補修・止水技術の開発(継続) ○【研究開発】格納容器水張りまでの計画の策定(継続) (予定) ○【研究開発】格納容器補修・止水技術の開発(継続) ○【研究開発】格納容器水張りまでの計画の策定(継続)	検討・設計	【研究開発】格納容器調査装置の製作														
	1号機	(実績)なし (予定)なし ○1号機トラス室干渉物調査(レーザスキャン)(新規)	現場作業															
	2号機	(実績)なし (予定)なし	現場作業															
	3号機	(実績)なし (予定)なし	現場作業															
燃料デブリ取り出し	(実績) ○【研究開発】格納容器内部調査技術の開発 ・PCV本格調査装置基本設計・要素試作(継続) ○【研究開発】圧力容器内部調査技術の開発 ○【研究開発】燃料デブリ・炉内構造物の取出技術の開発(継続) (予定) ○【研究開発】格納容器内部調査技術の開発 ・PCV本格調査装置基本設計・要素試作(継続) ○【研究開発】圧力容器内部調査技術の開発 ○【研究開発】燃料デブリ・炉内構造物の取出技術の開発(継続)	検討・設計 現場作業	【研究開発】PCV本格調査装置基本設計・要素試作公署手続き等 【研究開発】RPV内部調査技術の開発 【研究開発】燃料デブリ・炉内構造物の取出技術の開発															PCV事前調査装置実証試験 :H26年度予定

燃料デブリ取り出し準備 スケジュール

分野名	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定												備考		
			9月			10月				11月			12月			1月	
			26	5	12	19	26	2	9	下	上	中	下	前	後		
RPV/PCV健全性維持		(実 績) ○【研究開発】圧力容器/格納容器腐食に対する健全性の評価技術の開発(継続) ○腐食抑制対策 ・窒素ハブリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減実施(継続) (予 定) ○【研究開発】圧力容器/格納容器腐食に対する健全性の評価技術の開発(継続) ○腐食抑制対策 ・窒素ハブリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減実施(継続)	検討・設計	【研究開発】PCV/RPVの耐震健全性を踏まえた冠水工法の成立性評価 【研究開発】PCV補修や水位上昇を踏まえた機器の耐震強度の簡易評価 【研究開発】腐食抑制策の開発 【研究開発】長期の腐食減肉量の予測の高度化 【研究開発】ベテスタルの侵食影響評価													
			現場作業	腐食抑制対策(窒素ハブリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減)													
炉心状況把握		(実 績) 【炉心状況把握解析】 ○【研究開発】事故時プラント挙動の分析 事故時プラント挙動の分析(継続) ○【研究開発】シビアアクシデント解析コード高度化 シビアアクシデント解析コード高度化(継続) ○【研究開発】必要遮へい厚さの評価(継続) (予 定) 【炉心状況把握解析】 ○【研究開発】事故時プラント挙動の分析 事故時プラント挙動の分析(継続) ○【研究開発】シビアアクシデント解析コード高度化 シビアアクシデント解析コード高度化(継続) ○【研究開発】必要遮へい厚さの評価(継続)	検討・設計	【炉心状況把握解析】 【研究開発】事故時プラント挙動の分析 【研究開発】シビアアクシデント解析コード高度化 追加 △MAAP高度化会議 【燃料デブリ検知技術の開発】 【研究開発】必要遮へい厚さの評価													
			現場作業													デブリ検知技術の開発 実証試験予定 1号機:H27年1月~ 2号機:H27年度	
燃料デブリ取り出し準備	取出後の燃料デブリ安定保管	模擬デブリを用いた特性の把握/実デブリ性状分析 デブリ処置技術の開発 (実 績) ○【研究開発】模擬デブリを用いた特性の把握 ・模擬デブリ作製条件検討、MCCIデブリ条件・計画検討(継続) ・機械物性評価(U-Zr-O) ・福島特有事象の影響評価(海水塩・B4C等との反応生成物)(継続) ○【研究開発】実デブリ性状分析 ・公署手続き等 ○【研究開発】デブリ処置技術の開発 ・保管に係る基礎特性評価等(継続) (予 定) ○【研究開発】模擬デブリを用いた特性の把握 ・模擬デブリ作製条件検討、MCCIデブリ条件・計画検討(継続) ・機械物性評価(U-Zr-O) ・福島特有事象の影響評価(海水塩・B4C等との反応生成物)(継続) ○【研究開発】実デブリ性状分析 ・プロジェクト全体計画検討、分析要素技術開発(新規) ○【研究開発】デブリ処置技術の開発 ・保管に係る基礎特性評価等(継続)	検討・設計	【研究開発】模擬デブリを用いた特性の把握 ・機械物性評価(酸化物系、金属系) ・福島特有事象の影響評価(コンクリート、Gd等との反応生成物) 【研究開発】実デブリ性状分析 ・公署手続き等 最新工程反映 研究開発開始日10/1~10/6 【研究開発】燃料デブリ性状分析、プロジェクト全体計画立案・分析要素技術開発 【研究開発】デブリ処置技術の開発 ・保管に係る基礎特性評価等													
			現場作業														
燃料デブリ開臨管理技術の開発		(実 績) ○【研究開発】燃料デブリ臨界管理技術の開発 ・臨界評価(継続) ・炉内の再臨界検知技術の開発(継続) ・臨界防止技術の開発(継続) (予 定) ○【研究開発】燃料デブリ臨界管理技術の開発 ・臨界評価(継続) ・炉内の再臨界検知技術の開発(継続) ・臨界防止技術の開発(継続)	検討・設計	【研究開発】燃料デブリ臨界管理技術の開発													
			現場作業														
燃料デブリ保管技術の開発		(実 績) ○【研究開発】燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発 燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発計画立案(継続) (予 定) ○【研究開発】燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発 燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発計画立案(継続)	検討・設計	【研究開発】燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発													
			現場作業														

凡 例

- : 検討業務・設計業務・準備作業
- : 状況変化により、再度検討・再設計等が発生する場合
- : 現場作業予定
- : 天候状況及び他工事調整により、工期が左右され完了日が暫定な場合
- : 機器の運転継続のみで、現場作業(工事)がない場合
- : 2014年9月以降も作業や検討が継続する場合は、端を矢印で記載
- : 工程調整中のもの